TurboCopy について

TurboCopy とは、パソコン内でファイルをコピー / 移動するとき、キャッシュを使ってコピー / 移動時間を短縮（高速化）する機能です。本書では、有効 / 無効の切り替え方法などを説明します。

- **TurboCopy 機能は、Windows 7（32bit、64bit）/Vista（32bit、64bit）/XP のみ対応です。**
- **TurboCopy の有効化、設定を行うときは、コンピューターの管理者（Administrator）権限をもつアカウントでログインしてください。**
  制限付アカウントの場合、正常に動作しないことがあります。

有効 / 無効の切り替え方法

TurboCopy は、以下の手順で有効 / 無効を切り替えができます。

1　パソコンの電源を ON にし、コンピューターの管理者権限をもつアカウントでログインします。

2　［スタート］－［（すべての）プログラム］－［BUFFALO］－［TurboCopy］－［TurboCopy 有効・無効］を選択します。

※ [TurboCopy] の項目が表示されない場合は、TurboCopy を設定するユーティリティーがインストールされていません。弊社ホームページ（buffalo.jp）からダウンロードするか、製品に付属のマニュアルを参照して、TurboCopy を有効化してください（有効化したときに、TurboCopy を設定するユーティリティーもインストールされます）。

※ Buffalo Tools ランチャーがパソコンにインストールされている場合は、Buffalo Tools ランチャーからも本ソフトウェアを起動できます。

※ Windows 7 の場合、「次のプログラムにこのコンピュータへの変更を許可しますか？」と表示されたら、［はい］をクリックします。

※ Windows Vista の場合、「続行するにはあなたの許可が必要です」と表示されたら、［続行］をクリックしてください。

3

現在の TurboCopy の状態を表示します。

設定を変更する場合は、［有効］または［無効］を選択します。

※ [キャンセル] を選択すると、現在の設定のまま設定を変更しません。

※ 画面はお使いの環境によって異なることがあります。

以降は、画面の手順に従って設定してください。

アンインストール方法

TurboCopy が不要になった場合は、以下の手順でアンインストールできます。

1. **パソコンの電源を ON にし、コンピューターの管理者権限をもつアカウントでログインします。**

2. **［スタート］－［（すべての）プログラム］－［BUFFALO］－［TurboCopy］－［アンインストーラ］を選択します。**

以降は画面の指示に従ってアンインストールしてください。